

G. 長崎国際大学図書館について

本学図書館では、約10万1千冊以上の図書（電子ブックを含む）および雑誌（電子ジャーナルを含む）・視聴覚資料・各専門分野のデータベースが、学修・研究のために利用できます。

また、2階のラーニングコモンズでは、学生主体のグループ学修活動を中心に、ビブリオバトルなどの読書に関連した催事を開催しています。3階には静かに読書や学修するための閲覧席・研究個室があります。図書館利用に関しては、図書館ホームページをご覧ください。

図書館ホームページ <http://www.niu.ac.jp/library/>

1. 開館時間・休館日

開館日

平日（授業開講期）	8：45	～	21：00
（夏季・冬季・春季休業期）	9：00	～	17：00
土曜日（授業開講期）	9：00	～	18：00
（夏季・冬季・春季休業期）	9：00	～	13：00

休館日

日曜日、国民の祝日、原則として第2土曜日（図書整理日）、図書館長が指定する日

※ 開館時間の変更や臨時の休館については、図書館ホームページ、館内掲示等でお知らせします。

2. 図書館棟フロアガイド

1階	掲示板、ローソン、トイレ、多目的トイレ
2階	ラーニングコモンズ（36席）、ミーティングブース（6人席×2室）、閲覧席（13席）、新聞・雑誌コーナー、新着図書コーナー、閉架書庫、蔵書検索用PC（1台）、USBメモリ印刷用PC（3台）、コイン式コピー機（1機）、トイレ、受付カウンター、事務室
3階	閲覧席（241席）、研究個室（4室）、図書開架書架、雑誌コーナー、視聴覚資料コーナー、蔵書検索用PC（2台）、インターネット検索用PC兼視聴覚機器（4台）、トイレ、多目的トイレ、レファレンスカウンター

3. 資料の配置

2階	新聞、雑誌（国際観光学科・部活関連）、新着図書（新しく受入した図書）、閉架図書
3階	開架図書（和書）： 新書（岩波、筑摩、講談社、中央公論）、参考図書（辞書、事典、地図、年鑑、白書など）、指定図書（教科書）、教職関係図書、就活関係図書・語学関係図書、国家試験関係図書（社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、管理栄養士、薬剤師）、一般図書 開架図書（洋書）： 参考図書（辞書・事典など）、多読本、一般図書、中国図書、韓国語図書 雑誌（社会福祉学科・健康栄養学科・薬学科関連） 視聴覚資料（DVD など）

4. 資料の探し方

- ・長崎国際大学図書館ホームページの蔵書検索システム（OPAC）を使って、本学図書館の所蔵資料を検索できます。インターネット環境があれば、どこからでも利用できます。
- ・図書館内では蔵書検索用 PC が各階に設置されています。

5. 資料の利用について

- ・新聞
新聞は2階入り口正面に配架しており館内で自由に閲覧できます。新聞は貸出できません。著作権法上、当日分及び最新のは複写できません。
- ・雑誌
雑誌は分野ごとに2階と3階に配架しています。雑誌は最新号を除いて貸出できます。著作権法上、最新号は複写できません。
- ・開架図書
図書は主題ごとに日本十進分類法順で配置されており、自由に閲覧できます。
新着図書、新書、参考書、指定図書、語学・就活・国家試験関係図書などは各コーナーに別置しています。
- ・閉架図書（対象は「2階閉架書庫資料」および「研究室配架資料」）
2階の閉架書庫には、貴重書や古くなった資料などを配架しています。閲覧を希望する際は必ず「閉架書庫資料請求票」に必要事項を記入し2階カウンターへ提出してください。
研究室配架資料は、図書館から教員に利用状況を確認します。
- ・視聴覚資料
3階に配置している視聴覚資料（VHS ビデオ・DVD）は、利用したい資料の展示ケース等を2階カウンターで示し、資料本体とイヤホン等の貸出を受け、3階視聴覚機器（4台）で視聴します。
なお、本学の視聴覚資料は、館外貸出できません。

6. 館外貸出について

- ・図書館内の資料を館外に持ち出す場合は、2階カウンターで貸出手続きをしてください。
ただし、禁帯出資料や視聴覚資料など館外貸出ができない資料もあります。
借りた資料は責任をもって保管し、期限までに返却してください。なお、転貸（また貸し・名義貸し）は絶対におこなわないでください。

・貸出冊数・期間

①一般の資料

	冊 数	期 間
学 生	5 冊	2 週間
最高学年（卒論対象）	10 冊	3 週間
大学院生	10 冊	4 週間
卒 業 生	5 冊	2 週間

②運用に基づき特別に制限のある資料（貸出冊数は①の貸出と合算）

教 科 書（指定図書）	貸出期間：3日間
選書ツアー一本（新着図書コーナー配架時）	貸出期間：2週間
雑 誌（最新号は不可）	2冊まで、貸出期間：1週間

- ・貸出手順
借りたい資料と学生証を2階カウンターに提示してください。貸出手続きを行わずに資料を館外に持ち出そうとすると退館時、ゲートで警報が鳴ります。
- ・返却手順
返却する資料は2階カウンターへ返却してください。また、閉館時は図書館の出入り口に備え付けてあるブックポストに返却してください。なお、返却手続きをしないまま館内に放置したり、元の書棚に戻しても、返却したことになりませんのでご注意ください。
- ・貸出延長
貸出期間を延長したいときは、返却期限内に2階カウンターまで学生証と資料を提示してください。予約が入っていない場合は2回まで延長することができます。(図書館ホームページのMy Libraryでも延長ができます)但し、上記②の「運用に基づき特別に制限のある資料」については、貸出の延長をすることはできません。
- ・予約
利用したい図書が貸出中の場合は、図書館ホームページのMy Libraryで予約をすることで返却後優先的に利用できます。資料が返却されたらメールでお知らせします。
- ・延滞
返却期限内に借りている資料を返却しないと、返却期限の翌開館日から新規貸出ができなくなり、返却が遅れた日数と同じ日数が貸出停止となります。また、6カ月以上延滞すると紛失したものとみなし、同一の図書を弁償しなければなりません。
- ・紛失
資料を紛失・汚損したときは弁償しなければなりません。

7. 資料の複写について

図書館では著作権法の範囲内で資料の複写が可能です。複写を行う時は、2階コピー機の横に備え付けの「文献複写申込書」に所定事項を記入し、2階カウンターに提出してください。詳細はスタッフに尋ねるかコピー機前の注意事項をご覧ください。

8. デジタル化資料送信サービスの利用について

2階の蔵書検索用PCでは国立国会図書館でデジタル化した資料を検索・閲覧することができます。複写サービスも利用できます。詳しくは2階カウンターまでお尋ねください。

9. My Libraryの利用(図書館ホームページからアクセス)について

貸出期間の延長、返却日の確認、資料の予約、貸出履歴を参照することができます。また、他大学への文献複写・図書貸借の依頼をすることができます。

10. 視聴覚機器の利用について

3階に設置されている視聴覚機器(4台)で館内の視聴覚資料を視聴することができます。2階カウンターにて手続きをしてください。

11. ノートパソコンの貸出について

目的に応じてノートパソコンの館内貸出を行います。2階カウンターにて手続きをしてください。

12. 研究個室の利用について

3階の研究個室は論文執筆や自主学修などに利用することができます。2階カウンターにて手続きをしてください。拡大読書器のある個室もあります。

13. 館内の学内無線LAN(Wi-Fi)への接続について

3階フロアに、学内無線LANサービスのアクセスポイントを設置しています。無料で接続可能です。

14. 拡大読書器の利用について

拡大読書器を利用希望の際は、2階カウンターに申し出てください。

15. エレベーターの使用について

エレベーターは通常2階と3階の往復のみ利用できます。1階への利用を希望する場合は、スタッフまでお声かけください。

16. レファレンスサービス（参考調査）について

2・3階カウンターでレファレンスサービスを行っています。
「図書館の利用の仕方がわからない」「資料の探し方やデータベース等の利用方法がわからない」などわからないことはカウンターのスタッフに気軽にお尋ねください。

17. 図書館間の相互利用（ILL）の利用について

本学図書館にない図書資料は他大学や公共図書館から借りること（図書貸借）ができます。また、所蔵していない雑誌論文のコピーを取り寄せること（文献複写）もできます。貸借・文献複写サービスに伴う送料と複写代金は原則として実費負担となります。ただし、長崎県内の図書館へ依頼すると送料が無料となる場合があります。申し込みは図書館ホームページのMy Libraryから手続きできます。

18. 他大学図書館の利用について

他大学の図書館を直接訪問し利用する時は、紹介状や事前連絡が必要な場合があります。利用したい大学のホームページ等で事前に確認してください。紹介状が必要な場合は2階カウンターに申し出てください。

19. 図書館の各種イベントについて

図書館では、選書ツアー（大型書店で学生が図書館の本を選ぶ）やビブリオバトル（書評合戦ゲーム）など様々なイベントを開催しています。ぜひ参加してみてください。イベント開催の詳細については図書館ホームページ等で案内します。

20. 館内での注意事項

- ・図書館内では他の人の迷惑にならないよう静粛をお願いします。
- ・館内では飲食、携帯電話の通話を禁止しています。
但し閲覧席での蓋付容器（水筒・ペットボトル）の飲水は可能です。

21. 卒業後の図書館利用について

本学を卒業した後も所定の手続きを行うことで図書館を利用することができます。但し、相互利用など一部利用できないサービスもあります。

H. 教育基盤センターについて

個人又はグループによる学修、ゼミ活動等における論文、レポート作成など主体的学修活動として自由に学修するスペースとして、ラーニング・コモンズを食堂棟2階、図書館2階、5号館1階、7号館1階に設置しています。使用上の手続き・注意事項を守り、学修に活用してください。